

就労証明書

記入例

宛

証明日 西暦 年 月 日
 事業所名
 代表者名
 所在地
 電話番号
 担当者名
 記載者連

代表者について、該当するものがいない場合又は事業所側で証明権限を代表者以外に付与している場合は、当該証明権限を有する証明書の内容に責任を持つ者の氏名を記入してください。

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

- ※2
- ※年の欄は、すべて西暦で記入してください。
 - ※選択肢のある項目については、該当する項目にチェック(レ点記入)してください。

No.	記載欄
1	業種 ☐ 農業・林業 ☐ 漁業 ☐ 鉱業・採石業・砂利採取業 ☐ 建設業 ☐ 製造業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 情報通信業 ☐ 運輸業・郵便業 ☐ 卸売業・小売業 ☐ 金融業・保険業 ☐ 不動産業・物品賃貸業 ☐ 学術研究・専門・技術サービス ☐ 宿泊業・飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業・娯楽業 ☐ 医療・福祉 ☐ 教育・学習支援業 ☐ 複合サービス事業 ☐ 公務 ☐ その他
2	フリガナ 本人氏名
3	雇用(予定)期間等
4	本人就労先事業所
5	雇用の形態 ☐ 正社員 ☐ パートタイム社員 ☐ 非正規社員 ☐ 会計年度任用職員 ☐ 非常勤・臨時職員 ☐ 役員 ☐ 自営業主 ☐ 自営業専従者 ☐ 家族従業者 ☐ 内職 ☐ 業務委託 ☐ その他()
6	就労時間(固定就労の場合) 月 火 水 木 金 土 日 祝日 就労時間(変則就労の場合) 合計時間 分(うち休憩時間 分) 就労日数 最も可能性の高い(勤務回数の多い)時間帯を記入してください。 主な就労時間帯・シフト時間帯 分(うち休憩時間 分)
7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み、時間数に休憩・残業時間を含む
8	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む
9	育児休業の取得 ※取得予定を含む
10	産休・育休以外の休業の取得
11	復職(予定)年月日
12	育児のための短時間勤務制度利用有無 ※取得予定を含む
13	保育士等としての勤務実態の有無
14	(雇用契約の)満了後の更新の有無
15	入所内定時育休短縮可否
16	育休延長可否
17	単身赴任期間(予定)含
18	備考欄
19	保護者記載欄 児童名 生年月日 施設名 年 月 日 年 月 日

実際に働いている就労先の事業所、就労先住所を記入してください。(就労場所が複数存在する場合は、主たる勤務先の住所を記入)

雇用の形態について、「契約社員」の場合で、「会計年度任用職員」に該当する場合は、「会計年度任用職員」にチェックしてください。

就労時間については、雇用契約に基づく就労時間を記入してください。
 ※育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就労時間を記入してください。(利用後の就労時間帯はNo.12に記入)
 ※残業時間は除いてください。

最も可能性の高い(勤務回数の多い)時間帯を記入してください。

就労実績について、直近3カ月1カ月当たりの就労日数、就労時間を記入してください。
 (有給休暇、残業時間、休憩時間を含む)
 ※育児休業等により、直近3カ月において1月分の就労実績がない場合は、育児休業等取得前の(産休・育休等取得月を除いた)就労実績を記入してください。
 ※育児短時間勤務制度等を利用している場合は、実際に勤務した実績を記入してください。

終了日が確定していない場合は、終了予定日を記入してください。

育休短縮の可否について、以下の内容を参考にチェックしてください。
 可・・・本人が早期復職を望んでいて、事業所が制度上可能な場合
 可(予定)・・・本人は早期復職を望んでいて、かつ事業所が認めている場合
 (備考欄に育休短縮期間をご記入ください)
 否・・・本人は早期復職を望んでいるが、事業所は認めていない場合
 または本人が育休短縮をする予定がない場合

育休延長の可否について、以下の内容を参考にチェックしてください。
 可・・・事業所の制度上可能(2年以上)
 可(予定)・・・入園ができなかった場合、育延可能
 否・・・原則1年以下

利用中 □ 申込中(第一希望)

利用中 □ 申込中(第一希望)

利用中 □ 申込中(第一希望)